

2020年12月13日 一般国道340号押角峠工区開通



ごあいさつ

岩手県知事 達増拓也

一般国道340号押角峠工区の開通に当たり、ごあいさつ申し上げます。

北上高地を縦断する一般国道340号は、沿線地域の安全・安心な生活を支えるとともに、来年全線開通する三陸沿岸道路を補完する重要な幹線道路です。

岩手県では、本路線を復興支援道路に位置付け、重点的に整備を進めてきたところであり、押角峠付近については、平成26年度に、旧JR岩泉線の押角トンネルを活用した延長3.7kmの押角峠工区としての整備に着手し、7年の歳月を経て、開通を迎えることができました。

これもひとえに、貴重な土地をご提供くださいました地権者の皆さま、東日本旅客鉄道株式会社さま、復興庁や国土交通省をはじめとする関係各位の格別なるご尽力・ご支援のたまものであり、深く感謝申し上げます。

この度の開通により、交通のあい路や道路防災上の危険箇所が解消し、安全・安心な交通が確保され、地域間交流や連携が促進されるとともに、豊富な観光資源を結ぶ周遊観光の活性化など、その効果は広く波及するものと確信しています。

県としては、本路線をはじめとする復興支援道路や復興関連道路の一日も早い完成に向けて全力で取り組んでまいりますので、引き続き、関係各位のご支援とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。



通り初め



押角トンネル

【事業概要】

起 点: 岩手県宮古市和井内字堺ノ神地内
終 点: 岩手県下閉伊郡岩泉町大川字大家地内
事業延長: 3,700m
幅 員: 一般部=6.0(9.5)m、トンネル部=6.0(7.5)m
道路規格: 第3種第3級
設計速度: V=50km/h
事業期間: 2014年度～20年度
事業費: 116億円
主要構造物: 押角トンネル3,094m、沢股橋(宮古市側)20.8m、宇津野橋(岩泉町側)26.9m

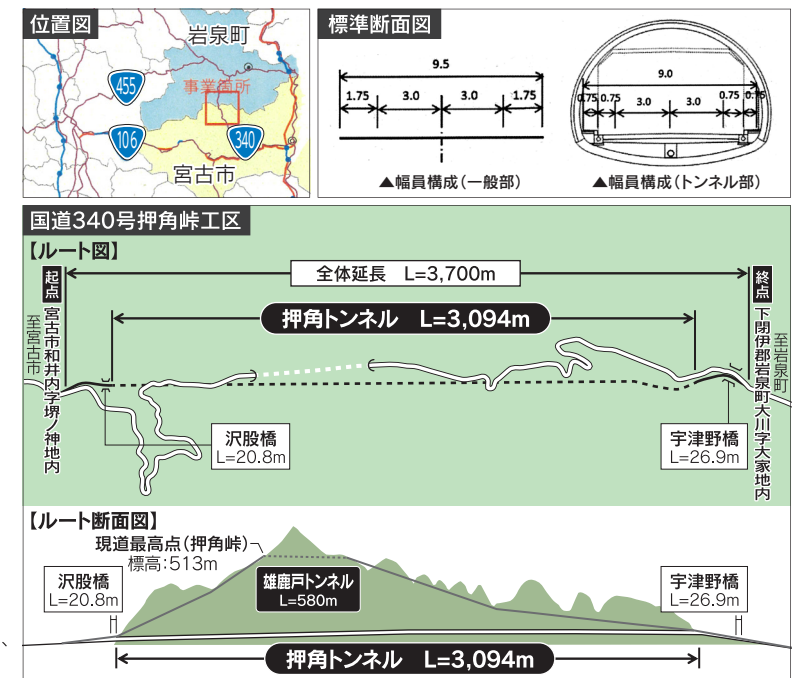
安全で円滑、確実な通行を確保

岩手県が復興支援道路に位置付け事業を進めてきた一般国道340号「押角峠工区」が12月13日に開通した。

宮古市と岩泉町にまたがる国道340号の押角峠は、幅員狭小の1車線区間で、線形不良、急勾配が連続し、安全で円滑な交通に支障を来していた。このため、2014年度から延長3,700mの道路整備に着手。整備に当たっては、大規模な土地変化が発生しないこと、コスト

岩泉線の鉄道トンネル(押角トンネル)を拡幅し、2車線の押角トンネル(延長3,094m)を整備。主要構造物として沢股橋(橋長20.8m)、宇津野橋(橋長26.9m)も建設した。

今回の開通により、現道を利用した場合と比較し、所要時間が約14分短縮となる。さらに、幅員狭小、S字カーブ、急勾配、雪崩危険箇所等が解消され、安全で円滑、確実な通行を確保され、地域間交流の促進が期待される。



一般国道340号押角トンネル(仮称) 築造工事 奥村組・アイサワ工業・高德建設 特定共同企業体

人と自然を、技術でむすぶ。
奥村組
OKUMURA CORPORATION

東北支店

執行役員支店長 檜木 正成

仙台市青葉区堤通雨宮町2-25
TEL.022(274)1231(代表)

←未来へ続く街づくり
アイサワ工業株式会社
東北支店

支店長 三浦 武彦

本店/岡山市北区表町一丁目5番1号 TEL(086)225-2151(代)
本社/東京都港区南青山5丁目9番12号 TEL(03)3409-8984
東北支店/仙台市青葉区本町三丁目5番22号 TEL(022)263-3666

特定建設業
高德建設株式会社

代表取締役 高橋 清人

本社/下閉伊郡岩泉町門字水上52-1
TEL.0194(25)5101(代)
FAX.0194(25)5223

一般国道340号押角峠地区橋梁上部工工事

PRIDE to the BRIDGE
東日本コンクリート株式会社
代表取締役社長 山縣 修
盛岡営業所長 立石 清光

本社/仙台市青葉区一番町二丁目2番13号 TEL.022(225)4421
盛岡営業所/盛岡市盛岡駅前北通4番5号 TEL.019(622)4811

一般国道340号押角トンネル通信設備工事

情報通信・電気設備・音響・映像・制御システム
北日本通信株式会社
代表取締役 瀬川 純

本社/盛岡市本町通3-20-6 TEL.019(652)5000 FAX.019(652)3266
久慈営業所/岩手県久慈市長内町37-18-10 TEL.0194(66)9991 FAX.0194(66)9996
仙台営業所/仙台市青葉区本町1-13-32 TEL.022(224)2721 FAX.022(224)2722